

いきいきサロン

皆さんからの投稿でつくる、皆さんのページです

投稿募集中

お便り

孫娘、初めて最後の
手紙ありがとう

仙台市泉区 小磯清光(7)

信じられぬ。まだ信じられない。13歳になったばかりのわが孫娘が白血病になり旅立ちて三回忌を迎えた。

8月20日早朝、自宅の電話のベルが鳴り響き、もしやと思い受話器を取った。不吉な予感があった。孫娘の訃報であった。入院中の福島県医大に駆け付けた。部屋にはぼつぜんとしている息子夫婦が言葉もなく私たちを案内した。

美しく優しい笑顔。生前「将来はお年寄りに一番優しい看護師になるのが夢」と語っていたのに、なんとも悔しく、残念な思いである。

その3年前、私が急性心筋梗塞で入院し、孫娘が見舞いに来てくれたその時、私の枕元に置いてくれた手紙には「おじいちゃん、早くよくなって退院したら、みんなといつしよにトランプして

遊ぼうね。病気にならないように気をつけてね」と。

先日、町内会の夏祭りがあり、会場の公園にあるブランコを見て、孫たちが遊びに来るとブランコや滑り台で遊んだことを思い出した。今、高校3年の兄が陸上部の駅伝選手として頑張っている。「妹の分も頑張れ」と励ました。

13年間ありがとう。合掌。子どもを「守る」活動の大切さ

仙台市泉区 星宮守(84)

各地でさまざまな人や組織が「安全・安心」な地域づくりや日夜に努力していますが、一番大切なのは地域のあらゆる組織とのつながりをつくり上げることです。

その手段・方法として地域で活動している組織に加入させていただけでなく、催しの開催には参加するなどして、日頃から意思疎通を図ること

が犯罪防止の手段と方法になるのではないかと思います。

最近、特に子どもたちが事件や事故などに巻き込まれる痛ましいニュースが多く報道され、全国的に登校時の子どもたちの「安全確保」の活動が展開されるようになりました。

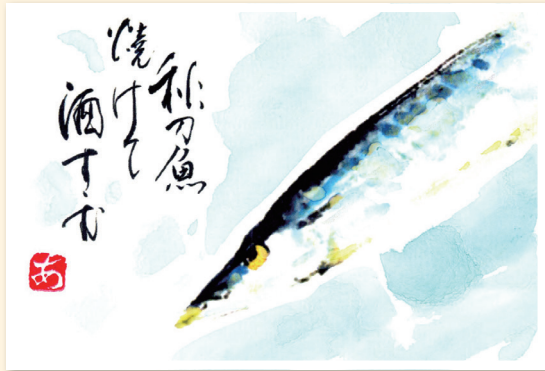
その活動に参加している人たちはPTA、ご父兄、防犯ボランティアや地域住民有志の方々のお力です。この人たちが一体となり活動に全力を注ぐことで成果が現れ、犯罪防止につながることを確信しています。

また、お子さん方に防犯力を身に付けさせる一助として、通学路を一緒に回って危険箇所を確認すること、安全・安心マップを作り危険地域を確認すること、「子ども110番」の家や店を確認することなども、子どもを犯罪から守る手段だと思えます。

さまざまな対応がありますが、家庭・地域・学校・PTAが一体となり、連携を強めて活動することが必要です。



美里町 沖田捷夫(73)



多賀城市 鈴木朝夫(82)



ひと休み(石巻市) 仙台市宮城野区 竹内加代子(77)



富谷市 加川師亨(83)



花のある風景 (みちのく杜の湖畔公園) 多賀城市 佐藤玲子(75)